

猟期中の安全を願って 野方猟友会が安全祈願祭を挙行



10月24日(土)、野方猟友会の皆さんが有害鳥獣の鎮魂と会員の安全を祈願しました。

これは有害鳥獣として狩猟したイノシシやアナグマなどの鎮魂と11月から解禁となった猟期中の会員の安全を合わせて祈願することを目的に、福岡集落にある鳥獣慰霊塔で行われました。

同猟友会の上中誠会長は「有害駆除した動物の鎮魂と猟期中の会員の無事故を祈願しました」と述べられました。

愛情込めて作りました 手作りぞうきんをプレゼント！



10月27日(火)、大崎町シルバー人材センターが町内の小・中学校へ手作りのぞうきんを作成し、その贈呈式が菱田小学校で行われました。

贈呈式では、センター会員の枝次セツ子さんから、手作りのぞうきんが菱田小学校の6年生13名へ手渡されました。

受け取った6年の^{しもいくらみゆ}下伊倉美夢さんは「今まで以上に大切に教室を掃除していきたいです」と感謝の気持ちを述べられました。



昆虫採集が楽しめる森を作ろう 第2弾が開催されました

10月18日(日)、四季の森において、NPOわんぱく主催の「昆虫採集が楽しめる森を作ろう」の2回目が実施され、町内の小学生20名が参加しました。

今回は前回の事業で作られたカブトムシの産卵場の調査を行い、産卵場には多くのカブトムシの幼虫が発見されました。

大崎小の^{さねよしりん}實吉凛さんは「5月に作った産卵場にこんなにたくさんのカブトムシの幼虫が住んでいるのにびっくりしました」と述べられました。

